

令和9年度

**横浜市立南高等学校附属中学校の
入学者の募集及び決定に関する要項**

令和8年5月

横浜市教育委員会

目次

令和9年度横浜市立南高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定に関する日程	2
令和9年度横浜市立南高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定に関する要項	3
1 募集定員、志願等	3
(1) 募集定員	
(2) 志願資格	
(3) 通学区域	
(4) 志願手続	
2 検査の方法等	4
(1) 検査	
(2) 検査日時等	
(3) 海外からの移住者等を保護者とする受検者についての受検方法等の取扱い	
(4) 障害等のある受検者についての受検方法等の取扱い	
(5) 合格者の決定及び合格発表期日	
(6) 繰上げ合格	
3 教育長の承認	5
(1) 教育長の承認（入学志願資格及び学区確認）を必要とする者	
(2) 教育長の承認（入学志願資格及び学区確認）を必要とする者の手続	
(3) 教育長の承認（学区確認のみ）を必要とする者	
(4) 教育長の承認（学区確認のみ）を必要とする者の手続	
(5) 承認申請期間、受付時間及び提出先	
(6) 承認書・通知書の交付	
4 入学手続等	6
(1) 入学許可	
(2) 入学許可の取消し	
(3) 入学手続	
(4) 入学手続未了者の入学の許可の取消し	
(5) 入学辞退の手続	
(6) 繰上げ合格者の入学手続	
5 その他	6
(1) 志願取消の手続	
(2) 志願状況等の問合せ対応	
(3) その他	
〈様式等〉	7

令和9年度横浜市立南高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定に関する日程

令和8年12月			令和9年1月			令和9年2月		
1	火	志願資格承認・学区確認 申請期間	1	金	ウェブサイトによる 志願手続き	1	月	
2	水		2	土		2	火	
3	木		3	日		3	水	適性検査
4	金		4	月	↓ 志願資格承認書・ 学区確認結果通知書交付	4	木	
5	土		5	火	出願書類提出期間	5	金	
6	日		6	水		6	土	
7	月		7	木		7	日	
8	火		8	金		8	月	
9	水		9	土		9	火	
10	木		10	日		10	水	合格発表 入学手続
11	金		11	月	成人の日	11	木	繰上げ合格 入学手続 ↓ 建国記念の日
12	土		12	火		12	金	
13	日		13	水		13	土	
14	月		14	木		14	日	
15	火		15	金		15	月	
16	水		16	土		16	火	
17	木		17	日		17	水	
18	金		18	月		18	木	
19	土		19	火		19	金	
20	日		20	水		20	土	
21	月	ウェブサイトによる 志願手続き	21	木		21	日	
22	火		22	金		22	月	
23	水		23	土		23	火	天皇誕生日
24	木		24	日		24	水	
25	金		25	月		25	木	
26	土		26	火		26	金	
27	日		27	水		27	土	
28	月		28	木		28	日	
29	火		29	金				
30	水		30	土				
31	木		31	日				

令和9年度横浜市立南高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定に関する要項

令和9年度横浜市立南高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定は、次のとおりとする。

1 募集定員、志願等

(1) 募集定員

横浜市立南高等学校附属中学校 160名

(2) 志願資格

横浜市立南高等学校附属中学校（以下「附属中学校」という。）に入学を志願しようとする者（以下「志願者」という。）は、次のアからウのいずれかに該当する者であって、かつ、志願者本人及びその保護者（親権者又は未成年後見人をいう。）が神奈川県内に住所を有する者とする。

ただし、後記**3 (1)**に定める横浜市教育委員会教育長（以下「教育長」という。）の承認を必要とする者であって、その承認を受けた者は、県内に住所を有する者とみなす。

ア 小学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校の前期課程（以下「小学校等」という。）

を令和9年3月31日までに卒業する見込み又は修了する見込みの者

イ 文部科学大臣が小学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（日本人学校）の当該課程を令和9年3月31日までに修了する見込みの者

ウ 外国において、学校教育における6年の課程を令和9年3月31日までに修了する見込みの者

(3) 通学区域

ア 通学区域（以下「学区」という。）は、横浜市内全域とする。

イ 現に在籍している小学校等の校長の同意を得たもので、附属中学校の校長（以下「附属中学校長」という。）が入学を認めた場合には、学区外から就学することができる。この場合において入学を許可される者の数は、募集定員の30パーセントの範囲内とする。

(4) 志願手続

ア 他の公立の中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校の中学校に志願した者又は志願予定の者の志願は認めない。

イ 志願者は、指定されたウェブサイト上で志願手続きを行い、「入学願書（第1号様式）」及び「調査書（第2号様式）」等の出願書類を、附属中学校長あてに、簡易書留により郵送しなければならない。なお、一度郵送された出願書類等は、原則として返還しない。

ウ 志願者は、横浜市教育委員会が別に定める入学選考手数料を、市が指定する方法により事前に納付する。なお、一度納入された入学選考手数料は、原則として返還しない。

エ 入学志願資格について、教育長の承認を受けた場合、志願の際には「入学志願資格承認書及び学区確認結果通知書（第4号様式）」を入学願書と併せて郵送しなければならない。

オ 学区確認について、教育長の承認を受けた場合、志願の際には「学区確認結果通知書（第6号様式）」を入学願書と併せて郵送しなければならない。

カ 海外から移住してきた者及び永住するために海外から引き揚げてきた者（以下「海外からの移住者等」という。）を保護者とする志願者（前記**(2)**に該当する者であって、かつ、原則として、令和9年2月1日現在で移住後又は引き揚げ後3年以内の者）のうち受検方法等について教育長の承認を受けようとする者は、「海外からの移住者等を保護者とする志願者の受検方法等申請書（第7号様式）」を入学願書と併せて郵送しなければならない。

キ 障害等のある志願者のうち、受検方法等について教育長の承認を受けようとする者は、「受検方法等申請書（第8号様式）」を入学願書と併せて郵送しなければならない。

ク ウェブサイトによる出願期間は、令和8年12月21日（月）から令和9年1月4日（月）までとする。また、出願書類は、令和9年1月5日（火）から1月7日（木）までとする。（当該期間内の到着又は当該期間内の消印有効。）

2 検査の方法等

(1) 検査

附属中学校長は、適性検査を行う。

(2) 検査日時等

適性検査は、令和9年2月3日(水)に行う。検査会場は、附属中学校とする。ただし、志願者数により会場を追加・変更する場合がある。また、内容及び時間は、次のとおりとする。

内 容	時 間	所要時間
集 合	8 : 5 0	—
検査についての注意	8 : 5 5 ~ 9 : 0 5	1 0 分
適 性 検 査 I	9 : 1 5 ~ 1 0 : 0 0	4 5 分
適 性 検 査 II	1 0 : 4 0 ~ 1 1 : 2 5	4 5 分
連 絡	1 1 : 3 0 ~ 1 1 : 4 5	1 5 分

*適性検査Ⅰ：文章・図・表やデータなど与えられた資料を的確に読み解き、課題をとらえて適切に表現する力をみる。

適性検査Ⅱ：自然科学的な問題や数理的な問題を分析し考察する力や、解決に向けて思考・判断し的確に表現する力をみる。

(3) 海外からの移住者等を保護者とする受検者についての受検方法等の取扱い

海外からの移住者等を保護者とする受検者の検査の実施は、通常の受検者と同じの方法とする。ただし、「海外からの移住者等を保護者とする志願者の受検方法等申請書（第7号様式）」を提出した者のうち、教育長が通常の方法では受検が困難と認める者については、適切な取扱いを講じるものとする。

(4) 障害等のある受検者についての受検方法等の取扱い

障害等のある受検者の検査の実施は、通常の受検者と同じの取扱いとする。ただし、「受検方法等申請書（第8号様式）」を提出した者のうち、教育長が通常の方法では受検が困難と認める者については、適切な取扱いを講じるものとする。

(5) 合格者の決定及び合格発表期日

ア 合格者の決定

附属中学校長は、適性検査の結果及び志願者が提出した「調査書（第2号様式）」による総合的選考を行い、選考結果が上位の者から160名を合格者として決定する。

資料が整わない受検者については、適性検査や、参考のできる資料を活用し、適正に選考するものとする。

なお、全ての検査を受検していない者は、選考の対象としない。

イ 合格発表期日

附属中学校長は、令和9年2月10日(水)午前10時から、指定したウェブサイト上で可否を発表する。

ウ 合格通知書

附属中学校長は、合格者に対して、合格通知書を交付する。

(6) 繰上げ合格

ア 附属中学校長は、合格者の発表後、令和9年2月12日(金)午後3時までの間に、後記4(4)及び(5)等の事由により募集定員に欠員が生じた場合は、当初の合格者に加えて合格者を決定する。

(以下「繰上げ合格者」という。)

イ 繰上げ合格者については、前記(5)アによる選考結果の当初の合格者を除き、あらかじめ定める者の中から、本人の意思を確認した上で決定する。

ウ 附属中学校長は、繰上げ合格者に対して、合格通知書を交付する。

3 教育長の承認

前記 1 (4) エ及びオに定める教育長の承認を必要とする者及び手続については、次のとおりとする。

(1) 教育長の承認（入学志願資格及び学区確認）を必要とする者

- ア 県外から神奈川県内に転居予定の者（志願者及び保護者が令和 9 年 4 月 1 日までに県内に居住する予定の者）
- イ その他、特別な事情があると教育長が認める者

(2) 教育長の承認（入学志願資格及び学区確認）を必要とする者の手続

前記(1)に該当する者は、「入学志願資格承認及び学区確認申請書（第 3 号様式）」に、次に掲げる書類を提示又は添付し、教育長に申請しなければならない。

ア 前記(1)アに該当する者

- (ア) 転居予定先の住所を確認できる次の a から e までのいずれかの書類又はその写し
 - a 家屋の登記簿謄本又は登記事項証明書（発行後、6 か月以内のもの）
 - b 建築確認済証、建築確認申請台帳記載証明書、入居決定通知書、売買契約書のいずれか（転居先の建物が建築中の場合等）
 - c 公団住宅、公舎、社宅へ入居する場合は、その管理者の証明書
 - d 家主との契約書（契約予定を含む）
 - e その他、転居の事実を証明できるもの
- (イ) 転居取りやめの時には入学を辞退する旨の「念書（第 9 号様式）」
- (ウ) 前記(ア)の書類の所有名義人又は賃借名義人が志願者の保護者でない場合は、いずれかの名義人による「同居同意書（第 10 号様式）」

イ 前記(1)イに該当する者

その事実を証明できるもの

(3) 教育長の承認（学区確認のみ）を必要とする者

- ア 県内での転居予定の者（志願者及び保護者が令和 9 年 4 月 1 日までに横浜市内から市外又は市外から市内に転居する予定の者。ただし、市内から市内又は市外から市外での転居予定である場合は除く。）
- イ 志願者及び保護者の住所と、志願者の在籍する小学校若しくは義務教育学校の所在地が異なる地域（住所が市内で在籍する小学校若しくは義務教育学校の所在地が市外又は住所が市外で在籍する小学校若しくは義務教育学校の所在地が市内）にある公立小学校若しくは公立義務教育学校の在籍者

(4) 教育長の承認（学区確認のみ）を必要とする者の手続

前記(3)に該当する者は、「学区確認申請書（第 5 号様式）」に、次に掲げる書類を提示又は添付し、教育長に申請しなければならない。

ア 前記(3)アに該当する者

- (ア) 転居予定先の住所を確認できる次の a から e までのいずれかの書類又はその写し
 - a 家屋の登記簿謄本又は登記事項証明書（発行後、6 か月以内のもの）
 - b 建築確認済証、建築確認申請台帳記載証明書、入居決定通知書、売買契約書のいずれか（転居先の建物が建築中の場合等）
 - c 公団住宅、公舎、社宅へ入居する場合は、その管理者の証明書
 - d 家主との契約書（契約予定を含む）
 - e その他、転居の事実を証明できるもの
- (イ) 転居取りやめの時には入学を辞退する旨の「念書（第 9 号様式）」
- (ウ) 前記(ア)の書類の所有名義人又は賃借名義人が志願者の保護者でない場合は、いずれかの名義人による「同居同意書（第 10 号様式）」

イ 前記(3)イに該当する者

志願者本人及び保護者の住民票の写し等

(5) 承認申請期間、受付時間及び提出先

ア 窓口での申請

承認申請期間	受付時間	提出先
令和8年 12月 1日(火) から 12月 18日(金) まで (土曜日、日曜日を除く)	午前9時から正午まで 及び 午後1時から午後4時まで	横浜市教育委員会事務局 学校教育部高校教育課 (横浜市役所) 横浜市中区本町 6-50-10 市庁舎 14 階 Tel045-671-3272

*なお、教育長は必要があると認める場合、承認申請期間以降であっても、土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除き、令和9年1月4日(月)正午まで、承認申請を受け付ける。

イ 電子申請システムによる申請

承認申請期間	申請先
令和8年12月 1日(火) から12月 18日(金) まで	受検案内にて別途案内

*なお、必要書類については、電子データをアップロードすることにより提出する。

(6) 承認書・通知書の交付

教育長は、申請の事由が適当であると認めた者に対して、「入学志願資格承認書及び学区確認結果通知書(第4号様式)」又は「学区確認結果通知書(第6号様式)」を交付する。

4 入学手続等

(1) 入学許可

入学の許可は、合格者に附属中学校長が合格通知書を交付することによって行う。

(2) 入学許可の取消し

附属中学校長は、志願又は入学者決定のための適性検査等の際に不正行為のあった者に対しては、入学を許可しないものとし、入学の許可後に不正行為が判明した者に対しては、入学の許可を取り消すものとする。

(3) 入学手続

合格者は、令和9年2月10日(水)午後1時から午後4時30分まで及び2月11日(木・祝)午前9時から正午までに、別に定める誓約書を附属中学校長に提出しなければならない。

(4) 入学手続未了者の入学の許可の取消し

附属中学校長は、前記(3)の手続を行わなかった者に対しては、入学の許可を取り消すものとする。

(5) 入学辞退の手続

合格者が合格発表後に入学を辞退する場合は、「入学辞退届(第11号様式)」を、速やかに附属中学校長へ提出しなければならない。

(6) 繰上げ合格者の入学手続

繰上げ合格者は合格通知書受領後、令和9年2月12日(金)までに、別に定める誓約書を附属中学校長に提出しなければならない。

5 その他

(1) 志願取消の手続

志願者が合格発表前に志願を取り消す場合は、「志願取消届(第12号様式)」を速やかに附属中学校長に提出しなければならない。

(2) 志願状況等の問合せ対応

附属中学校長は、この要項において定める場合のほか、志願者数、合格者名等の入学者の募集及び決定に関する問合せには一切応じないものとする。

(3) その他

この要項に定めるもののほか、必要な事項は、教育長が別に定める。

入学願書

(横浜市立南高等学校附属中学校)

横浜市立南高等学校附属中学校長

貴校に入学を志願します。

令和 年 月 日

受検番号		写真貼付	
フリガナ		正面上半身脱帽 縦4cm・横3cm 出願前8ヶ月以内に 撮影したもの 白黒・カラーいずれ も可	
氏名			
生年月日			
転居予定先住所		〒	
転居予定日			
学区内		学区外	
横浜市立学校の通学区域境上の区分			
在籍小学校名			
フリガナ			
氏名			
現住所		〒	
志願者に同じ			
連絡先電話番号			

出願書類提出用紙		出願書類提出用紙	
233-0011		神奈川県横浜市港南区東永谷二丁目1番1号 横浜市立南高等学校附属中学校長 様	
志願者氏名		フリガナ	
現住所			
志願者全員の 送付するもの		☐ 入学願書(前1号様式) ☐ 調査書(前2号様式) ※封筒のまま	
送付するもの		送付するもの 送付するもの 送付するもの	
☐ 入学願書(前1号様式) ☐ 調査書(前2号様式) ※封筒のまま		☐ 海外からの移住者等を保護者とする志願者の送付方法等申請書(前7号様式) ☐ 学区別推薦通知書(前6号様式) ☐ 入学推薦書(前4号様式)	
(下のチェック欄で出願書類の送付をしてから封をしてください。)			

※様式は変更となる場合があります。

＜切り取り線＞

令和9年度		受検番号
受検票		
(横浜市立南高等学校附属中学校)		
写真 正面上半身撮影 幅45cm・高さ35cm 出願前日を含む月以内に 撮影したもの 白黒・カラーいずれも可		
フリガナ	氏名	横浜市立南高等学校附属中学校
志願者	検査会場	横浜市立南高等学校附属中学校
適性検査	集合時間	
	持ち物	

(※この欄には記入しない)

調查書

志願先	横浜市立南高等学校附属中学校
-----	----------------

(注)

- ① 「各教科の学習の記録」の「第5学年」の欄へは、「児童指導要録」の各教科の評定を、「3・2・1」の3段階で記入する。
- ② 「各教科の学習の記録」の「第6学年」の欄へは、第6学年の4月から12月までを対象とした評価を行い、各教科の評定を、「3・2・1」の3段階で記入する。
- ③ 現在籍校への入学等の欄は、現在籍校に入学または転編入学した年月等を記入する。
入学・転入学・編入学のいずれかの口に✓印を記入し、転入学、編入学については、その学年を記入する。
- ④ 誤記訂正の場合は、誤記載箇所和二重線を引き「記載者氏名」横に押印した印と同じ印を用いて押印する。

学 籍 の 記 録	フリガナ		性別
	児童氏名		
	生年月日	平成 年 月 日	
	現住所		
	現在籍校への入学等	☐ 入学 令和 年 月 ☐ 第 学年 転入学 ☐ 第 学年 編入学	
	卒業	令和 年 月 卒業(修了)見込	

[illegible]

記載者氏名

上記記載事項に相違ありません。

また、当該児童が他の公立の中等教育学校または併設型の中高一貫教育校の中学校に
志願しないことを証明します。

令和 年 月 日

学校住所 下

学 校 名

電話番号

校長氏名

印

入学志願資格及び学区確認受付番号 ※

入学志願資格承認及び学区確認申請書

(横浜市立南高等学校附属中学校)

令和 年 月 日

横浜市教育委員会教育長

志願者氏名 フリガナ保護者氏名 フリガナ

次の事情により、横浜市立南高等学校附属中学校への志願について、入学志願資格承認申請及び学区確認申請をします。

1 志願者及び保護者の氏名・現住所（転居予定先）等

志願者	氏名	現住所	
	生年月日 平成 年 月 日	転居予定住所（予定期日 令和 年 月 日）	
保護者	父	氏名	現住所
			転居予定住所（予定期日 令和 年 月 日）
	母	氏名	現住所
			転居予定住所（予定期日 令和 年 月 日）
		現住所	
		転居予定住所（予定期日 令和 年 月 日）	

2 在籍学校名 _____ 立 _____ 学校

3 申請に関する事由（具体的に記入すること。欄が足りない場合は別紙添付可。）

[学校長の副申欄]

本校在籍の志願者 _____ の横浜市立南高等学校附属中学校への志願について、上記の記載事項に相違ありません。また、当該児童が他の公立の中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校の中学校に志願しないことを証明します。（特別な事情がある場合には以下に具体的に記入してください。欄が足りない場合は別紙添付可。）

(記入欄)

令和 年 月 日

 学 校 名
 校長氏名
 所 在 地
 電話番号

印

※ 提示又は
添付書類

- 1 住所が確認できる書類又は転居に関する証明書等 2 念書（第9号様式）
-
- 3 同居同意書（第10号様式） 4 その他（ ）

(注1) この申請書は、横浜市立南高等学校附属中学校へ志願しようとする者で、かつ教育長の承認（入学志願資格及び学区確認）を必要とする者が提出すること。

(注2) ※印の欄には記入しない。

入学志願資格承認書及び学区確認結果通知書

(横浜市立南高等学校附属中学校)

第 号
令和 年 月 日

_____様

横浜市教育局教育長

令和9年度横浜市立南高等学校附属中学校の志願資格について承認します。

なお、横浜市立南高等学校附属中学校への志願について、学区内・学区外の扱いとすることを併せて通知します。

(注)この承認書及び通知書を、入学願書を郵送する際に同封すること。

(横浜市立南高等学校附属中学校)

横浜市教育委員会教育長

志願者^{フリガナ}氏名

保護者氏名

次の事情により、横浜市立南高等学校附属中学校への志願について、学区確認申請をします。

志願者		氏 名	現住所
		生年月日 平成 年 月 日	転居予定住所（予定期日 令和 年 月 日）
保護者	父	氏 名	現住所
			転居予定住所（予定期日 令和 年 月 日）
	母	氏 名	現住所
			転居予定住所（予定期日 令和 年 月 日）
			現住所
			転居予定住所（予定期日 令和 年 月 日）

3 申請に関する事由（具体的に記入すること。欄が足りない場合は別紙添付可。）

本校在籍の志願者_____の横浜市立南高等学校附属中学校への志願について、上記の記載事項に相違ありません。また、当該児童が他の公立の中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校の中学校に志願しないことを証明します。

学校名
校長氏名
所在地
電話番号

印

※ 提示又は 添付書類	1 住所が確認できる書類又は転居に関する証明書等	2 念書（第9号様式）
	3 同居同意書（第10号様式）	4 その他（ ）

(注1) この申請書は、横浜市立南高等学校附属中学校へ志願しようとする者で、かつ教育長の承認(学区確認のみ)を必要とする者が提出すること。

(注2) ※印の欄には記入しない。

学区確認結果通知書
(横浜市立南高等学校附属中学校)

	第 号 令和 年 月 日
_____様	横浜市教育委員会教育長
令和 9 年度横浜市立南高等学校附属中学校への志願について、 <u>学区内・学区外</u> の扱いとすることを通知します。	

(注)この通知書を、入学願書を郵送する際に同封すること。

海外からの移住者等を保護者とする志願者の受検方法等申請書

(横浜市立南高等学校附属中学校)

令和 年 月 日

横浜市教育委員会教育長

志願者氏名

保護者氏名

住所

横浜市立南高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定に関する要項の1 (4)カに規定する志願者の受検方法等について次のとおり申請します。

1 帰国（入国）後の状況（具体的に記入してください。）

帰国（入国）年月日	年 月 日	帰国（入国）前の国名	
帰国（入国）後の編入学校名			
帰国（入国）後の編入学年			

2 適性検査の実施にあたり配慮してほしい事項（箇条書で記入してください。）

3 申請理由（具体的に記入してください。）

4 学校長の所見

上記の受検上の方法等が必要であると考えます。

（申請内容について追加することがあれば記入してください。）

令和 年 月 日

学 校 名

校長氏名

所 在 地

電話番号

印

受検方法等申請書
(横浜市立南高等学校附属中学校)

令和 年 月 日

横浜市教育委員会教育長

フリガナ
志願者氏名 _____

保護者氏名 _____

住所 _____

横浜市立南高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定に関する要項の **1 (4)** キに規定する志願者の受検方法等について次のとおり申請します。

1 適性検査の実施にあたり配慮してほしい事項（箇条書で記入してください。）

--

2 申請理由（具体的に記入してください。）

車椅子使用の有無（該当する方に○印をつけてください。）	有 ・ 無

3 学校長の所見

上記の受検上の方法等が必要であると考えます。
（申請内容について追加することがあれば記入してください。）

令和 年 月 日

学 校 名

校長氏名

所 在 地

電話番号

印

第9号様式

念 書
(横浜市立南高等学校附属中学校)

令和 年 月 日

横浜市教育委員会教育長

志願者氏名 フリガナ _____

保護者氏名 _____

令和 年 月 日までに次の場所に転居します。

なお、転居を取りやめる場合は、横浜市立南高等学校附属中学校への入学を辞退します。

転居先住所 _____

第10号様式

同居同意書
(横浜市立南高等学校附属中学校)

令和 年 月 日

横浜市教育委員会教育長

私、_____は、令和 年 月 日より、志願者_____及びその

保護者_____と同居することに同意しています。

住所 _____

氏名 _____

入 学 辞 退 届 (横浜市立南高等学校附属中学校)	
令和 年 月 日	
横浜市立南高等学校附属中学校長	
受検番号	番
志願者 ^{フリガナ} 氏名	
保護者氏名	
入学を辞退します。	

志 願 取 消 届 (横浜市立南高等学校附属中学校)	
令和 年 月 日	
横浜市立南高等学校附属中学校長	
受検番号	番
志願者 ^{フリガナ} 氏名	
保護者氏名	
志願を取り消します。	

横浜市教育委員会事務局 学校教育部 高校教育課

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10 市庁舎14階

TEL 045—671—3272

FAX 045—640—1866